

みんなでチャレンジ!

仕事と育児・家庭を

両立しやすい職場づくり



お仕事しているパパ・ママを見学!

実施しました

子どもお仕事参観日

子どもたちが親の職場を見学する「子どもお仕事参観日」。働くパパ・ママに触れる機会は、親子の絆を深め、新たなコミュニケーションを生み出すとともに、職場と家族の交流により、仕事と育児・家庭の両立支援の意識醸成につながります。

株式会社大曲仙北介護支援事業所【大崎市】

業種:医療・福祉 従業員数:73名



(株)大曲仙北介護支援事業所は、大仙・仙北地域でショートステイ、デイサービス、グループホームなど7施設を運営し、地域に根ざした介護サービスを提供。それぞれの現場では、相談員、介護士、ケアマネジャー、看護師など各分野のエキスパートが活躍しています。でも以前は慢性的な人材不足で出産や子育てを理由に離職するケースも少なくありませんでした。

従業員の2/3以上を女性が占める同社では、平成28年から子どもを育てながらでも長く安心して働ける職場づくりに取り組みはじめました。産・育休などの福利厚生を周知するとともに活用を促進し従業員のライフスタイルに合わせた働き方を支援。お仕事参観日は、従業員の働きがいづくりに役立っています。



当日のスケジュール

- | | |
|-------|----------------------------|
| 13:00 | 集合・施設内の見学 |
| 13:45 | 敬老会のお手伝い
レクリエーション・一緒に体操 |
| 14:45 | 記念品授与・終了 |

見学内容

【参加者／幼児6名・小学生1名・高校生1名】

一昨年に次いで2回目となるお仕事参観日。今回は平日開催で参加者が少なかったことから、今回は週末に開催しました。当日、同社が運営するショートステイのぞみの丘には、赤ちゃんから高校生まで8名が集まってにぎやかに行われました。まずは利用者さんの居室を訪れておしゃべりを楽しんだり、車いすを押すお手伝いをしました。

小さい子どもたちは、こんなにたくさんのおじいちゃん、おばあちゃんに会うのは初めてとあって、最初はちょっと緊張気味？でも、お父さんやお母さん、職場の人にも施設を案内してもらい、利用者さんの歓迎もあって、だんだんいつもの元気が出てきたようです。敬老会の会場でプログラムを配り、一緒に体操をして敬老会を楽しんだ子どもたち。利用者さんにとっても、ひ孫のような子どもたちと過ごす特別なひとときとなりました。



保護者から

施設管理者 草薙さん

娘を初めて職場に連れてきました。“大変そう”というイメージだけだった介護の仕事も、今回自分の目で見ることで、そのやりがいやおもしろさを感じ取ってくれたようです。高校3年生で進学を目指していますが、将来を考える上でもいい経験になったと思います。

職場から

高橋社長

子どもたちが遊びにきてくれるお仕事参観日を心待ちにしていた利用者さんも多く、従業員の働きがだけでなく利用者との相互理解を深める機会にも役立っています。両立支援の取組を始めてから、職場の雰囲気も明るくなり、従業員の笑顔も増えてきました。自分の仕事だけでなく、仲間同士がお互い支え合う雰囲気も醸成されたことで職場の雰囲気も明るくなっていますね。これからも、みんなで助け合ってより良い介護を目指したいです。

